

断熱型下地調整材

遮熱トップコート

マスチック + マスチック ECOファイラー クール

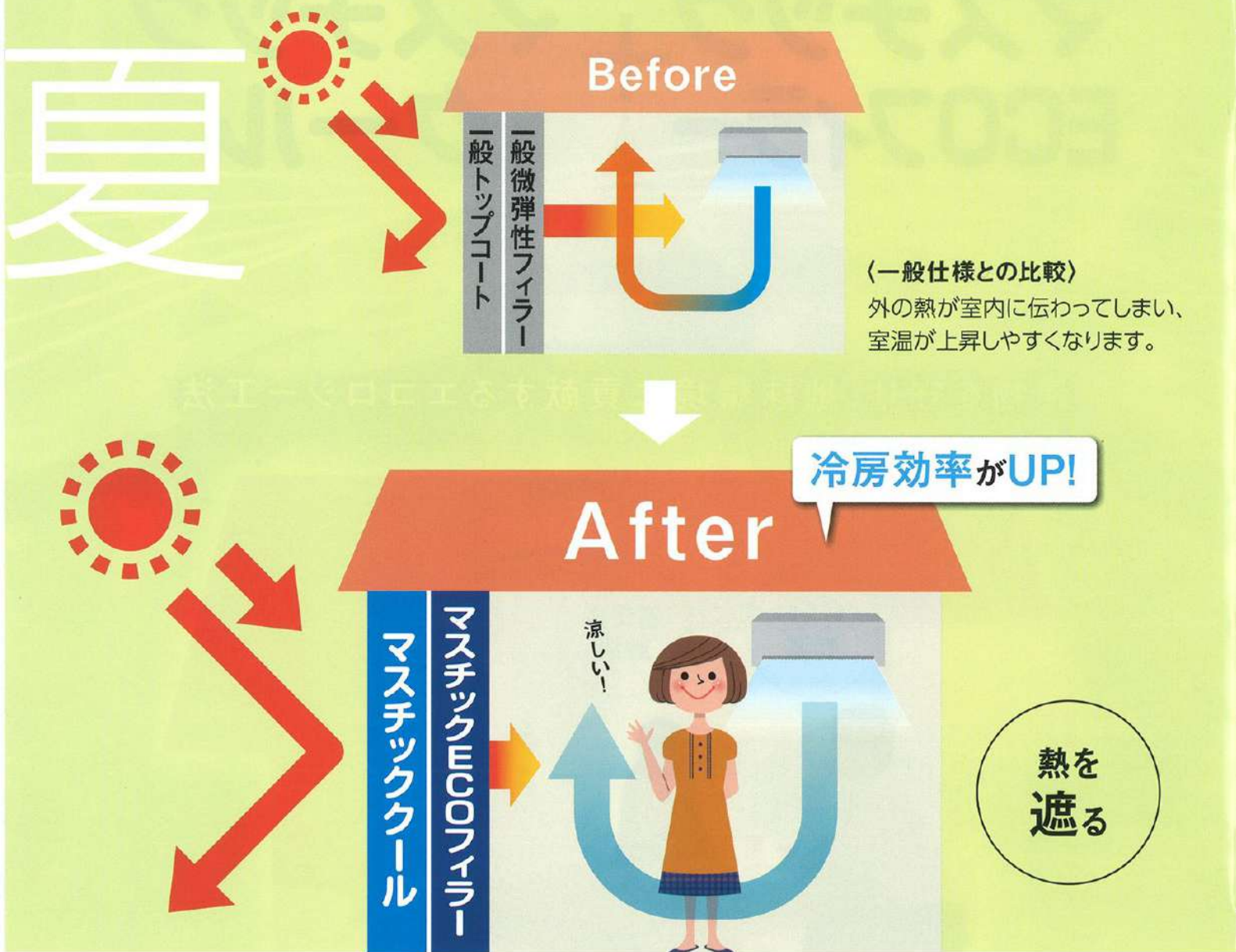
建物を守り、地球環境に貢献するエコロジー工法



全国マスチック事業協同組合連合会

ビルや店舗、住宅など…

一年中“快適な空間”



外壁面の温度上昇を抑制することで
室温の上昇を抑えて快適!

マスチッククールが日射を遮り、マスチックECO
フィラーによって熱の出入りが小さくなるため、外
気を室内に通しにくくなり冷房効率が上がります。

は外壁がつくります。

マスチッククールと
マスチックECOフィラーを
併用することで、
快適な室内空間を
維持します。

冬



室内熱が外に出るのを抑制することで 室温の低下を抑えて快適!

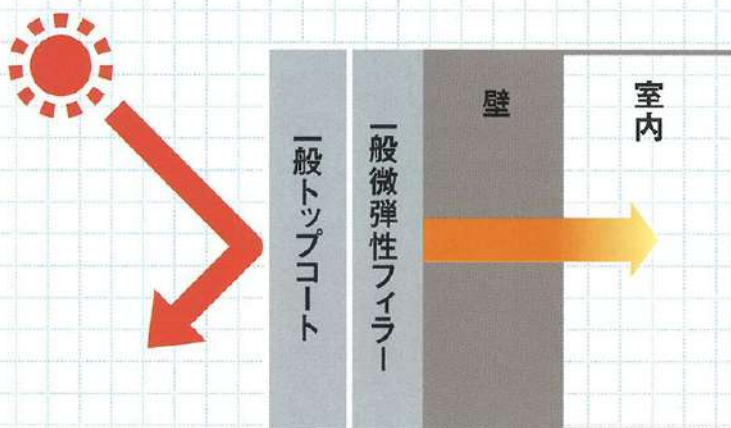
熱伝導率の低い、マスチックECOフィラーを施工すると、
室内の暖かい空気が外に伝わりにくくなるため、室温が
下がりにくくなり、暖房効率が上がります。

マスチックECOフィラーと

暑い季節に、快適

断熱イメージ

一般微弾性フィラー + 一般トップコート仕上げ



熱が室内まで
伝わってしまう。

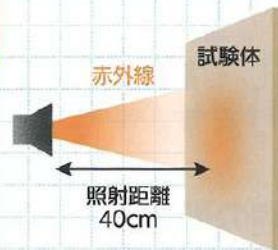
マスチックECOフィラー + マスチッククール



ダブル使用で
熱の侵入が少ないので、
室内に熱が伝わりにくい。

マスチッククールを組み合わせること で空間を創ります。

製品試験



遮熱効果・断熱効果

一般的な壁材との赤外線照射比較試験

各試験体に照射距離40cmで赤外線を照射し、

試験① 試験体の表面温度を測定。

試験② 試験体の裏面温度を測定。

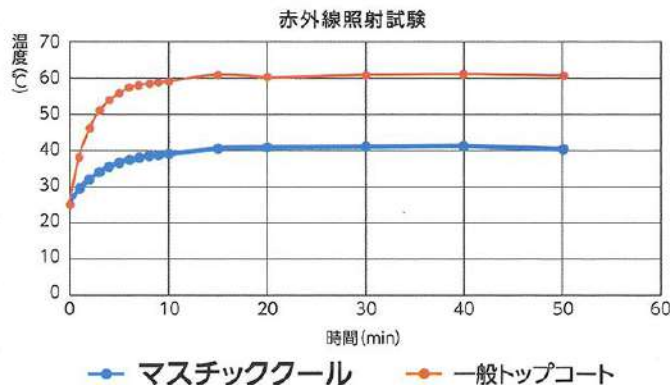
基板：アルミ板

結果
①

表面温度

遮熱効果

トップコート(マスチッククール・一般トップコート)の比較



一般トップコートの比較では
最大 **19.9℃** の温度差が見られました。

結果
②

裏面温度

遮熱効果

断熱効果

トップコートの比較

試験体名称	温度	温度差
一般トップコート	55.0℃	15.4℃
マスチッククール	39.6℃	

トップコート(下塗材フィラー入り)の比較

試験体名称	温度	温度差
一般微弾性フィラー+一般トップコート	57.0℃	18.1℃
マスチックECOフィラー+マスチッククール	38.9℃	

マスチック ECO フィラーと
マスチッククールを組み合わせることで、
下塗材なしの場合の温度差と比べて、
2.7℃ の温度差が見られました。

マスチックECOフィラー

断熱型微弾性外壁下地調整材

- 熱伝導率が低く（断熱性が高く）、室内側への熱伝導を抑制します。また、冬期には室内の熱を外部に逃がしにくくします。
- マスチッククールを仕上材として施工することで、冷暖房効率が良くなり、省エネ効果に繋がります。
- 塗膜は弾性を有しており、下地の微細なひび割れをカバーします。
- 各種下地との接着性に優れ、比重も小さく外壁にかかる重量が少ないため、塗替え工事にも適しています。

■ 熱伝導率	マスチックECOフィラー	0.14W / mK
	一般微弾性フィラー	0.81W / mK

■ 建築材料の熱伝導率

材 料 名	熱伝導率(W/mK)	材 料 名	熱伝導率(W/mK)
モルタル	1.5	コンクリート	1.6
ALCパネル	0.17	アルミ合金	200
天然木	0.1~0.2	石こうボード	0.22
漆喰	0.7	土壁	0.69
グラスウール断熱材	0.035~0.05	ポリスチレンフォーム保温板	0.03~0.04
乾燥空気	0.024	水	0.58

標準施工仕様

ローラー工法

工 程	材 料	調 合 (重量比)	塗布量 (kg/m ²)	塗り 回数	間 隔 時 間 (h) ※1			使用器具
					工程内	工程間	最終養生	
1	マスチックECOフィラー	10kg	0.2~0.3	1		3以上		VPローラー中毛
	清 水	0.4~0.7L	—					
2	マスチックECOフィラー	10kg	0.6~0.7	1		8以上		マスチックローラー
	清 水	0~0.3L	—					
3	マスチッククール	16kg	0.25~0.35	2	2以上		24以上	VPローラー中毛
	清 水	0.2~0.5L	—					

※1 工程間隔は、標準時(20℃・65%)を想定。

※2 マスチッククールの希釈量は、VPローラー施工時の量です。

※3 脆弱、粉っぽい下地の場合は、必ずシーラーをご使用ください。

● 吹付工法も可能です。別途施工仕様書をご請求ください。

マスチッククール

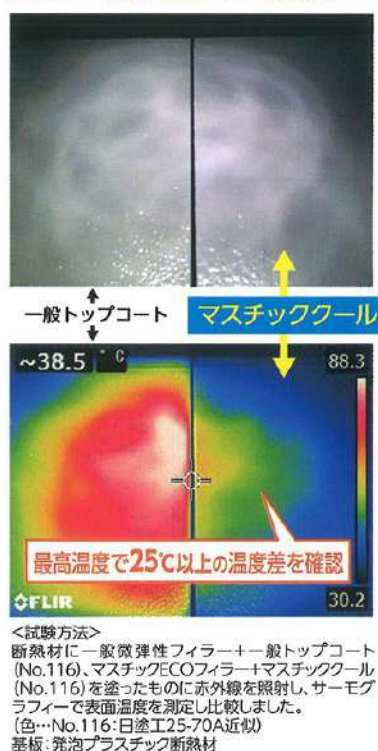
高耐候
耐候形1種

高反射率
タイプ

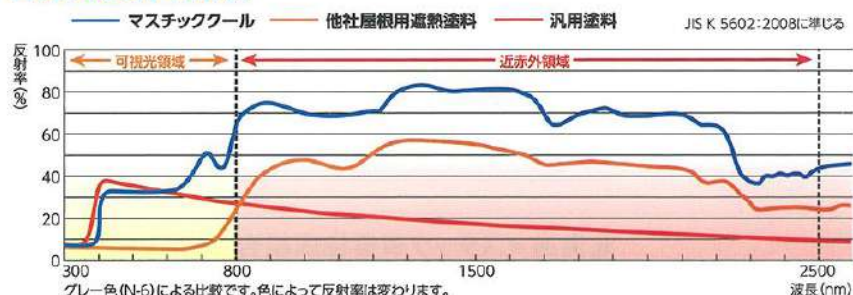
アクリルシリコン樹脂系 水性外壁用遮熱塗料

- 近赤外線を高反射し、外壁表面の温度上昇を抑えます。
- 耐候性に優れ、高い付着力と伸び性能を有しています。
- 低汚染型のトップコートです。
- 一液水系のため、取扱いが容易です。

■サーモグラフィー比較



■分光反射率比較



■カラーバリエーション

- 受注生産品ですので、納期にご注意いただき、余裕をもってご注文ください。
- 標準色にない色をご希望の場合は、お問い合わせください。
- 遮熱効果を確保するために、調色できない色もありますので、あらかじめご了承ください。
- 印刷による色見本ですので、現物との色差があります。「標準色カラーカード」でご確認ください。

商品構成及び荷姿

- マスチックECOフィラー 10kg/缶
- マスチッククール 16kg/缶

取扱い上の注意

- 製品は直射日光を避け5～35℃の室内で保管してください。また、絶対に凍結させないでください。
- 施工時の気温が5℃以下の場合や、降雨、降雪が予想される場合、夏期直射日光下では施工をしないでください。また、施工中に温度低下、降雨、降雪になった場合は施工を中止し、十分な養生を行ってください。
- 使用した器具等は乾燥しないうちに水洗いしてください。洗浄水や残った材料を河川に流さないでください。
- 内容物や容器は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託してください。
- 詳しい施工手順については、施工仕様書をご確認ください。施工仕様書については、ご請求ください。



明日の建築仕上げ事業を拓く!!

全国マスチック事業協同組合連合会

〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町19-22 塗装会館

TEL 03(3496)3861(代) FAX 03(3496)6747

ホームページ <http://www.mastic.or.jp/> E-mail info@mastic.or.jp

北海道マスチック事業協同組合 (北海道全域)

〒003-0005 北海道札幌市白石区東札幌5-1 札幌市産業振興センター内

TEL 011(822)4116 FAX 011(822)4117

E-mail kodate@sapporotosou.coop

東北マスチック事業協同組合 (宮城・青森・岩手・秋田・山形・福島)

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-12-31 ライオンズマンション本町 鈴木ビル205号

TEL 022(212)1103 FAX 022(212)1052

E-mail tohoku-mastic@h9.dion.ne.jp

関東マスチック事業協同組合 (東京・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・神奈川・新潟・山梨・長野)

〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町19-22 塗装会館

TEL 03(3496)3861 FAX 03(3496)6747

E-mail info@mastic.or.jp

中部マスチック事業協同組合 (愛知・富山・石川・福井・岐阜・静岡・三重)

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1-13-4 4A

TEL 052(202)1498 FAX 052(204)1352

E-mail tosouai@ruby.ocn.ne.jp

近畿マスチック事業協同組合 (大阪・滋賀・京都・兵庫・奈良・和歌山)

〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町1-8-9 大阪塗料会館6F

TEL 06(6263)1108 FAX 06(6263)4655

E-mail mastic@pearl.ocn.ne.jp

中国・四国マスチック事業協同組合 (広島・鳥取・島根・岡山・山口・徳島・香川・愛媛・高知)

〒730-0051 広島県広島市中区大手町1-1-10 大手町1番ビル

TEL 082(246)3232 FAX 082(246)7254

E-mail mastic@titan.ocn.ne.jp

九州マスチック事業協同組合 (福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)

〒810-0024 福岡県福岡市中央区桜坂2-1-3 荒川ビル21号

TEL 092(715)5630 FAX 092(771)9922

E-mail kmastic@kif.biglobe.ne.jp